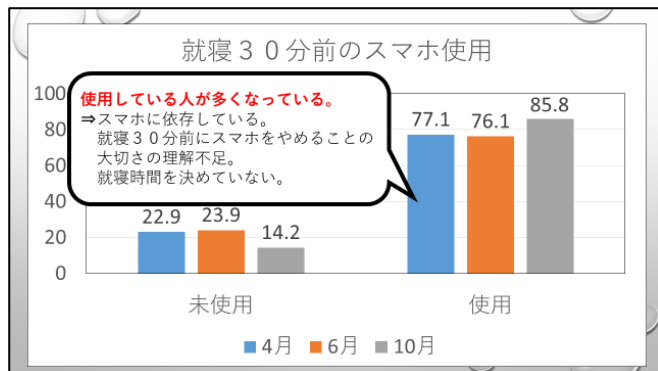


保健便り

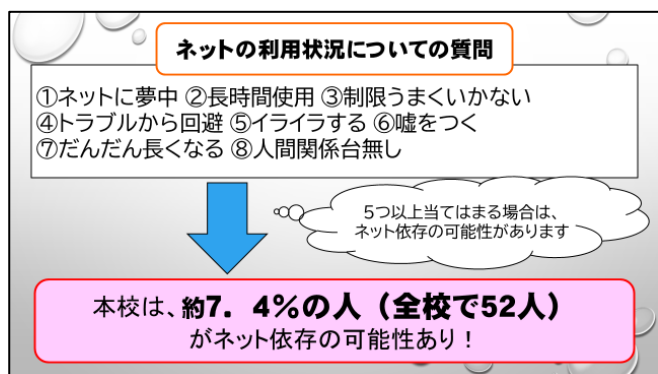
発行：県立八頭高等学校保健室 <11・12月合併号>

11月24日(水)に保健LHRを実施しました。

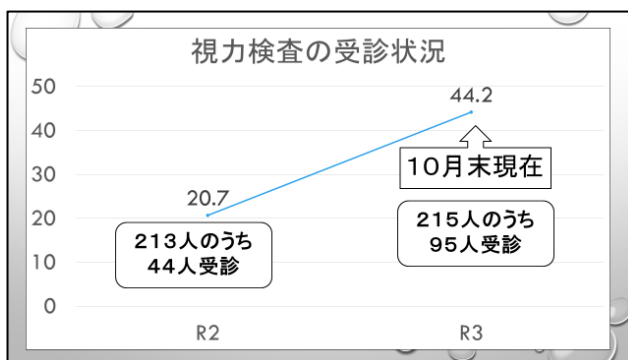
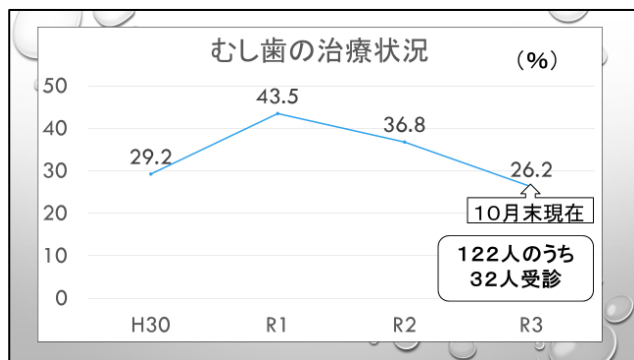
全クラスで、保健委員による生活リズムアンケートの結果報告、定期健康診断の結果と受診状況についての発表を行いました。



就寝30分前のスマホ利用をやめるための工夫を一覧にし、プリントを配布しました。その中で、今日から実践できるものに印をつける活動をおこないました。



今回の生活リズムアンケートに、ネットの利用状況についての質問を追加しました。全校で52人のネット依存の可能性のある人がいました。帰宅後は、優先順位をつけて、計画的に過ごすよう心がけましょう。スマホばかり見るのではなく、自分の時間や家族団らんの時間を大切にしましょう。



視力検査後の受診率は、昨年度と比較すると受診をしている人が多くなり、増加しています。むし歯の治療率は、例年に比べ受診している人が少ないように思います。むし歯は歯科医院で治療を受けなければ、自力で治すこともできません。放置しておくと、悪化し、治療期間が長引いてしまいます。冬休みに必ず受診をしましょう。

2021の世界エイズデーキャンペーンテーマ(厚生労働省提唱)は、
「レッドリボン30周年～Think Together Again～」 です。

世界エイズデーについて

- WHOは、世界的レベルでの**エイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消**を図ることを目的に、12月1日を「World AIDS Day」と定め、エイズに関する啓発活動を提唱した。
- 日本でもその趣旨に賛同し、12月1日を中心に**エイズに関する正しい知識の啓発活動**を推進している。

2021世界エイズデーの趣旨

- 治療法の進歩により、エイズの発症を防ぐことができ、治療を継続すれば他者への感染リスクも大きく低下。
- HIVに感染していない人と、同等の生活を送ることが期待できるようになった。
- 現状は、上記のような変化が正確な情報として十分に伝わっていない。
- レッドリボンの“エイズ患者・感染者への理解と支援”という意味の原点に立ち返って考え、正しい知識を身に付け、検査の受検促進や差別・偏見の解消につなげる。

令和3年度「世界エイズデー」実施要綱別紙より抜粋

12月1日に、八頭高生徒玄関前で、2年生保健委員が啓発物品の配布を行いました。エイズに関する内容のパンフレットも入っています。



デートDV 予防啓発ポスター、エイズに関する書籍 図書館に展示しています。



保健室からのお知らせ

治療状況(11月末現在)

う歯治療率	視力受診率
34.4%	49.8%

ひと月で、5.6ポイントアップ！
啓発の効果あり!?



定期健康診断後に、受診の必要な生徒には通知をしています。まだ治療を受けていない人は、**早めに受診をしましょう。**また、**治療済み書が手元にある人は、保健室まで提出をお願いします。**